

とちぎSDG s 推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDGsのゴール・ターゲットのマッピング																				
		環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
1	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している		○	○	基本	雇用、教育、昇進、登用、厚生などあらゆる雇用条件で、差別しない体制を構築している							5.1 5.2 5.5								8.5 8.7 8.8						16.1 16.2 16.7
2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている		○	○	基本	ハラスメント防止のポスターを掲示するとともにハラスメント相談窓口を設置							5.1 5.2 5.5									8.5 8.8					16.1
3	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない			○	基本	・クラウド型勤怠ソフトの導入により従業員各自が残業時間を把握するとともに、課長以上の職員が全従業員の残業時間を確認することができる。残業時間の見える化により労働時間管理体制の強化をはかり、長時間労働を抑制している。 ・職場環境改善により生産性向上を図り、長時間労働の抑制を行っている。																8.5 8.8					
4	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している		○	○	基本	外国人技能実習生等の外国人労働者への適切な処遇や労働環境の整備を行っている。 また、技能実習生との意思疎通強化のために、業務時間内の日本語教育や専任の通訳を雇用することにより、円滑なコミュニケーションを図っている。																8.7 8.8	10.2 10.3				
5 人権 労働	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている		○	○	基本	・職場の潜在的な危険性や有害性を見つけ出し、事前に対策するリスクアセスメントに取り組み、労働災害の発生を未然に防ぐ活動を展開している。 ・5S活動や粉じん、有機溶剤等の環境測定を実施し、職場環境が良好な状態に保たれていることを常に監視している。																8					
6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している		○		基本	労働安全衛生法第66条の10の規定に基づくストレスチェック制度を導入し、「ストレスチェック制度実施規定」を作成、運用して社員のストレス状態を把握している。その結果から産業医と連携して高ストレス者に対するケアを実施している。																					
7	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている		○	○	基本	60歳定年で65歳まで再雇用、その後希望者にはそれ以後も再雇用する慣行がある。							5.1 5.5									8.5	10.2 10.3				
8	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる		○	○	応用	・健康診断の毎年の実施。 ・全額会社負担によりインフルエンザ予防接種の社内接種を実施。																8					
9	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している		○	○	応用	・品質マネジメントシステムの人材育成規定に基づき年間を通しての教育計画を立案し、社員に教育の機会を与えている。 ・資格取得のための外部教育への参加、費用負担等も配慮し、資格取得を試み易い環境を整えている。																8	9				
10	【雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている		○	○	応用	パートタイム労働法・労働契約法等の改正内容の理解に努め体制の整備・対応を行う																8.5	10.2 10.3				
11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	○		○	基本	・栃木県産業廃棄物実態調査により、毎年の産業廃棄物の種類・量を把握し、排出量の削減に努めている。 ・材料歩留り率を上げ、廃材の削減を行っている。																			11.6 12.4 12.5		14.1
12 環境	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	○			基本	・社内の電力使用量をモニターできるデマンド監視装置を導入し、電力使用量を常に監視して節電に努めている。 ・高効率の設備の導入により、動力用として使用する電力使用量の削減を推進している。																7.3					13
13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	○		○	基本	2021年度より温暖化ガス排出量を測定することで現状を把握し、削減のための改善策や目標の設定を行う。																			12.4	13.3	

とちぎSDGs推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

カテゴリー	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDGsのゴール・ターゲットのマッピング																																
		環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17																
30	製品・サービス 【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	○		○	応用													6								12	13	14	15										
31	【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	○	○	○	応用	福祉機器の開発・設計・製造・販売・保守を行っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17																
32	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	○	○	○	基本	機械設備によって発生する騒音・振動が周辺に悪い影響を及ぼさないように発生音・振動の性状を調査し、規定外の場合、遮音・防振方法を改善し規定内へ収める。				4											9	11	12			14	15								17				
33	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	○	○	○	応用	通学路に監視員を配置し、交通事故防止の活動を行っている。																		11			14	15								17			
34	【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用（地産地消、地産外商）を行っている	○		○	応用																	8	9			11	12	13											
35	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に十分浸透している		○		基本	経営計画書へコンプライアンスに関する方針を掲げ、2021年度より全社員に対して教育を行う。 (例) 法令、汚職・贈収賄、不正競争、特許権（特許・実用新案・意匠・商標等の取得、管理）、特許等侵害の監視																													16				
36	【内部管理体制】 ・経営理念（及びSDGsとの関係）・経営目標の社内への共有が行われている			○	基本	経営理念・経営目標を経営計画書に表し、全社員に教育をしている。																														17			
37	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている		○		応用	いす式階段昇降機と段差解消機は、建築基準法に基づく、型式適合認定を取得しており、ISO9001に基づく開発手順によって法令遵守のもと開発を実施している。																														16			
38	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている		○		応用	常務取締役を責任者に任命し対応している																														16			
39	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている		○		応用																															16			
40	【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR（Corporate Social Responsibility）の取組を進めている		○		応用																															16			
41	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している		○	○	応用																														16	17			
42	【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	○	○	○	応用	BCPを策定し毎年一回の防災訓練を実施している 業継続力計画に係る認定の取得																												9	11		13 13.1		16
43	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている			○	応用	事業承継計画の策定中で今年度完成予定。																											8	9				17	

とちぎSDGs推進企業登録制度 SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 (県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。)	SDGsのゴール・ターゲットのマッピング																
		環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

上記以外で設定した取組項目

	独自に設定したSDGsに資する取組				具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
1																							
2																							
3																							
4																							

【記載留意事項】

- ・SDGsのゴール・ターゲットのマッピングについては、各項目について、ゴールやターゲットに直接的に当てはまる場合は**黒字**、間接的（結果として）に寄与する場合は**赤字**で番号を記載しています。
(SDGsのゴール・ターゲットのマッピングの整数はSDGsのゴール(例:7)を表し、小数点を含む数字はターゲット(例:7.3)を表しています。)
 - ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。
なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)
 - ・「非該当」のものについては、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)該当しない場合にその理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
 - ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
- また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。(※えるぼし認定、森林認証制度 など)